

**「箱根町総合計画基本計画」策定のための
アンケート調査結果概要版**

平成 27 年 5 月

箱 根 町

1 調査の概要

1. 調査の目的

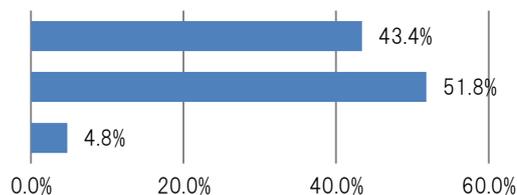
箱根町第6次総合計画策定のための基礎資料とするため、町民を対象にアンケート調査を実施しました。

2. 調査の実施概要

- (1) 調査対象 箱根町町民
- (2) 配布数 1,500人
- (3) 調査方法 郵送
- (4) 調査実施期間 平成27年1月
- (5) 有効回収票数 461票
- (6) 有効回収率 30.7%

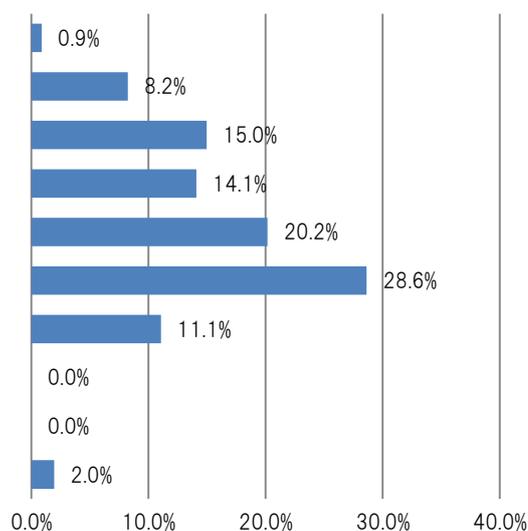
性別

No.	選択項目	回答数	割合
1	男性	200	43.4%
2	女性	239	51.8%
	無回答	22	4.8%
	全体	461	100.0%



年齢

No.	選択項目	回答数	割合
1	10代	4	0.9%
2	20代	38	8.2%
3	30代	69	15.0%
4	40代	65	14.1%
5	50代	93	20.2%
6	60代	132	28.6%
7	70代	51	11.1%
8	80代	0	0.0%
9	90歳以上	0	0.0%
	無回答	9	2.0%
	全体	461	100.0%

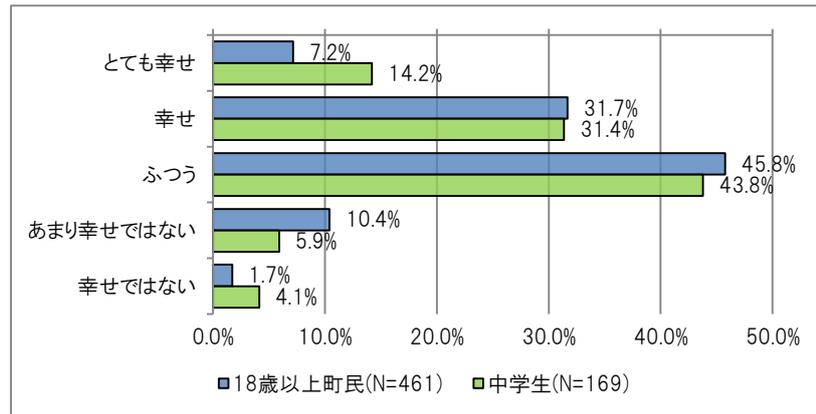


2 幸福度調査

問1 箱根町で暮らすあなたは、どの程度幸せですか。

幸福度については、「ふつう」が45.8%と最も多く、次いで「幸せ」が31.7%と続いています。「とても幸せ」と「幸せ」を合わせた『幸せ』は38.9%となっています。

中学生アンケート調査結果と比較すると、「幸せ」と「ふつう」は、一般町民と中学生はほぼ同水準となっています。「とても幸せ」は、中学生が7ポイント高く、「あまり幸せでない」は町民が4.5ポイント高くなっています。

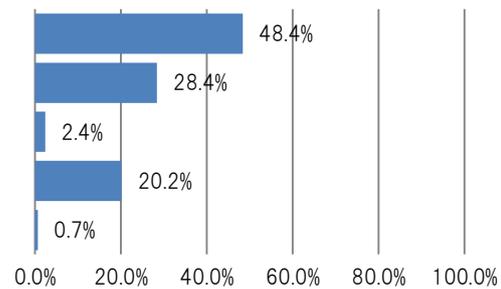


3 定住意向調査

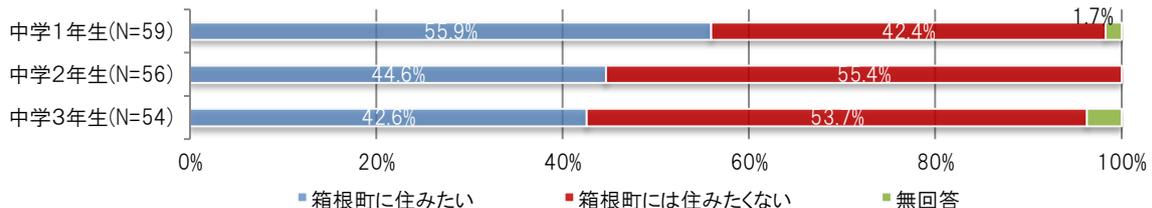
問1 あなたは、今後も現在の場所に住み続けたいですか。あてはまる番号1つを○で囲んでください

「住み続けたい」が48.4%と最も多く、次いで「町外に移りたい」が28.4%と続いています。

No.	選択項目	回答数	割合
1	住み続けたい	223	48.4%
2	町外に移りたい	131	28.4%
3	町内の他地域に移りたい	11	2.4%
4	わからない	93	20.2%
	無回答	3	0.7%
	全体	461	100.0%



(参考)中学生アンケート調査結果



4 分野別のまちづくりについての調査

満足度と重要度の算出方法

満足度、重要度を以下の算出方法に従って点数評価を行います。

満足度	満足	ほぼ満足	やや不満	不満
	5点	4点	2点	1点

重要度	重要である	あまり重要でない	重要でない
	3点	2点	1点

回答者の得点を合計

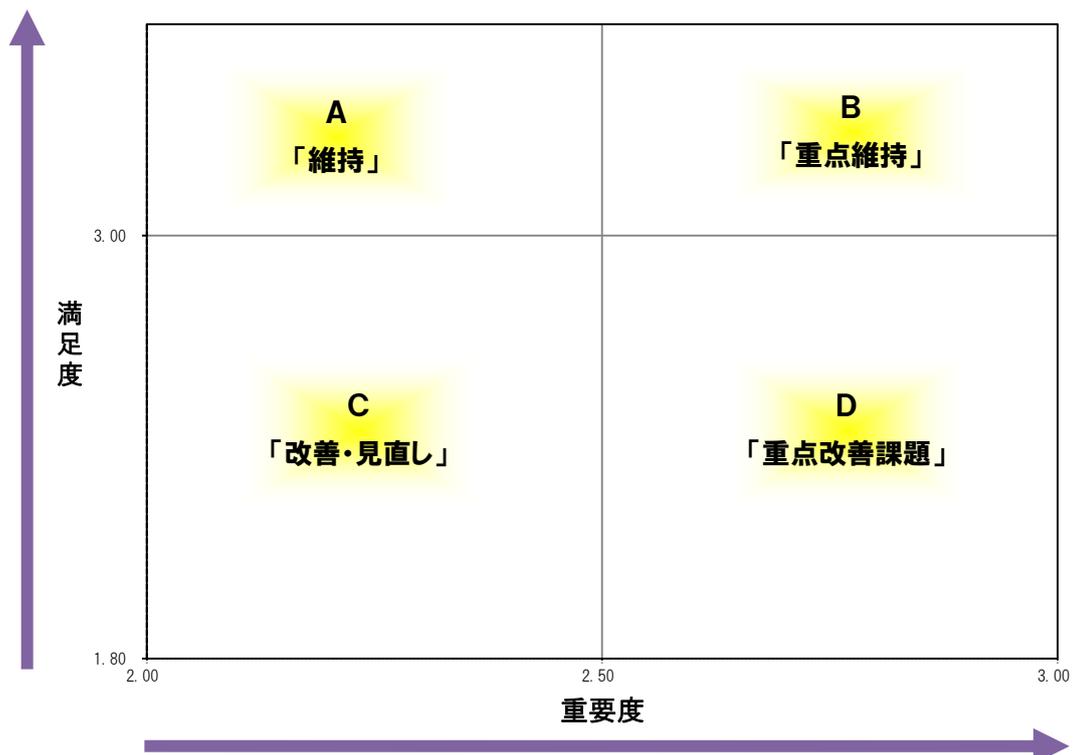
=

満足度、重要度

回答者数(「わからない」との回答を含む)

満足度は、1点～5点の間で算出されます。重要度は1～3点の間で算出されます。満足度を縦軸に、重要度を横軸にとり、下表のように整理し、「相対的に満足度が高く、重要度が相対的に低いAグループ」、「満足度が高く、重要度が高いBグループ」、「満足度が低く、重要度が相対的に低いCグループ」、「満足度が低く、重要度が高いDグループ」の4象限にグルーピングします。

各グループにおける施策の方針を下図のようにおき、今後の分野別の施策方針の検討資料とします。



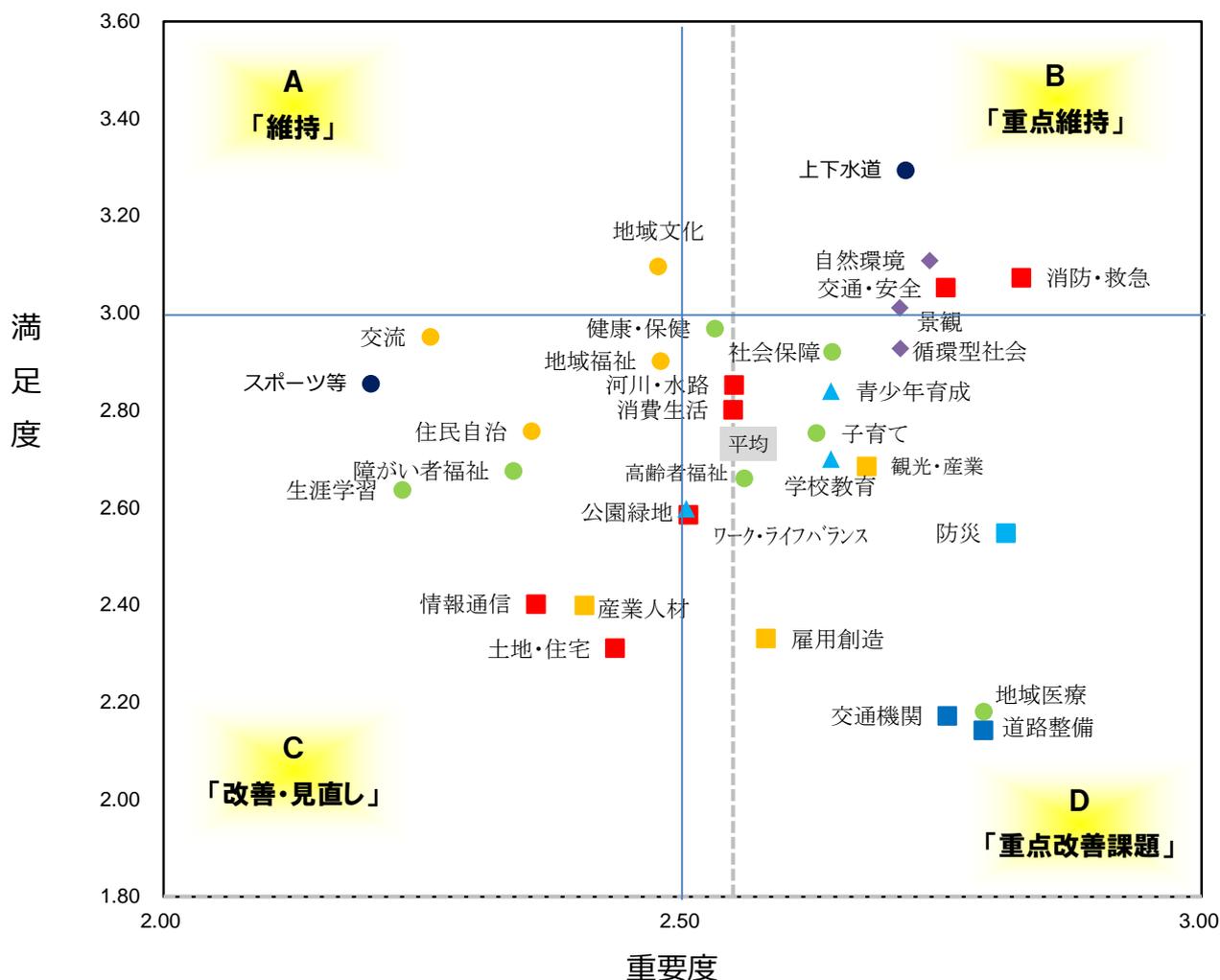
CS分析結果概要

各施策分野の満足度、重要度は下表のとおりでした。これらをマッピングすると、次頁のように分類できます。

また、次頁以降の各施策の分析においては、施策名は下表の略号を用います。

記号	分野名	略号	番号	施策名	満足度	重要度
●	健康・福祉	高齢者福祉	1	高齢者福祉の充実	2.66	2.56
		障がい者福祉	2	障がい者福祉の充実	2.68	2.34
		社会保障	3	社会保障の充実	2.92	2.64
		健康・保健	4	健康づくりと保健サービスの充実	2.97	2.53
		地域医療	5	地域医療体制の充実	2.18	2.79
		生涯学習	6	生涯学習の推進	2.64	2.23
		スポーツ等	7	スポーツ・レクリエーションの振興	2.86	2.20
▲	子育て支援	子育て	8	子育て支援の充実	2.75	2.63
		学校教育	9	学校教育の充実	2.70	2.64
		青少年育成	10	青少年の健全育成	2.84	2.31
		ワーク・ライフバランス	11	子育てと仕事を両立できる環境づくり	2.60	2.50
■	観光振興・産業育	観光・産業	12	観光関連産業等の振興	2.69	2.68
		雇用創造	13	雇用の機会の創造	2.33	2.58
		産業人材	14	産業人材育成	2.40	2.41
◆	自然・環境	自然環境	15	自然環境の保全	3.11	2.74
		循環型社会	16	環境にやさしい地域づくり	2.93	2.71
		景観	17	美しい景観の保全と形成	3.01	2.71
■	生活基盤の整備と安心・安全な生活環境整備	情報通信	18	情報通信基盤の整備	2.40	2.36
		道路整備	19	道路の整備	2.14	2.79
		交通機関	20	交通機関の利便性の向上	2.17	2.76
		土地・住宅	21	土地の有効利用と住宅環境の整備	2.31	2.44
		上下水道	22	上下水道の整備	3.29	2.71
		河川・水路	23	河川・水路の整備	2.85	2.55
		公園緑地	24	公園緑地の整備	2.59	2.51
		防災	25	防災体制の充実	2.55	2.81
		消防・救急	26	消防・救急体制の充実	3.07	2.83
		交通・安全	27	交通安全・地域安全対策の充実	3.05	2.75
		消費生活	28	消費生活の向上	2.80	2.55
●	地域社会	地域文化	29	地域文化の振興	3.10	2.48
		交流	30	交流の推進	2.95	2.26
		地域福祉	31	地域福祉の推進	2.90	2.48
		住民自治	32	住民自治の進展	2.76	2.35
				平均	2.72	2.55

多くの施策は、Cグループ【改善・見直し】か、Dグループ【重点改善課題】に分類されますが、自然環境分野の施策をはじめいくつかの施策は比較的満足度が高いため、Bグループ【重点維持】に位置付けられるものもあります。また、「地域文化」はAグループ【維持】に分類されます。



施策の優先度

満足度と重要度から施策の優先性を検討するCS分析とは別のアプローチとして、「優先度」調査を設け、「特に優先的に取り組むべき分野」(第5位まで回答)を回答いただきました。回答数は下表のとおりです。

このデータから、第1位を5点、第2位を4点、第3位を3点、第4位を2点、第5位を1点とし、各順位の回答者数を乗じた総得点を「優先度」として算出しました。

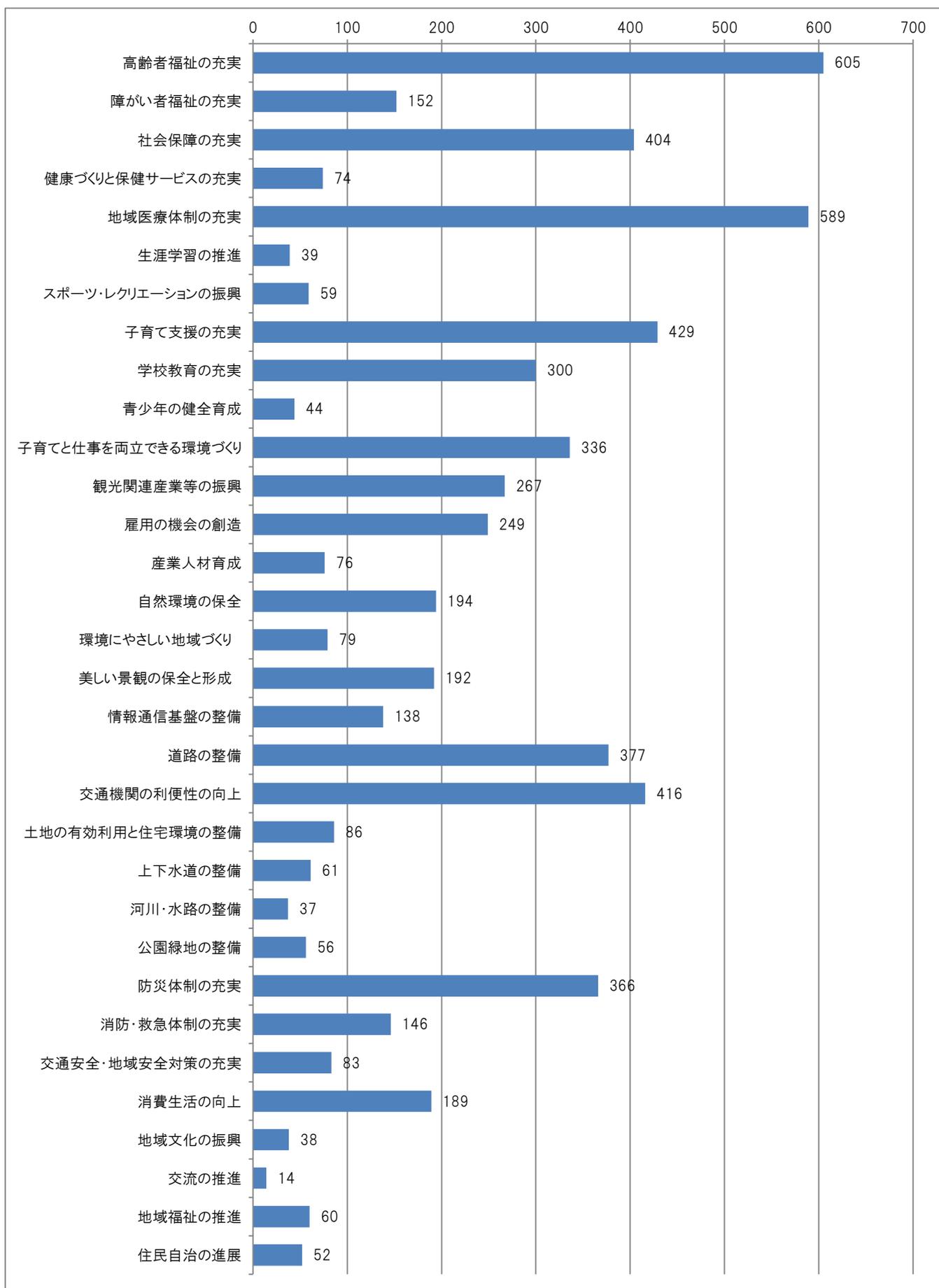
総得点(優先度)をみると、「高齢者福祉の充実」(第1位)、「地域医療体制の充実」(第2位)、「子育て支援の充実」(第3位)となり、福祉分野の施策の優先度が高いという結果となりました。

満足度・重要度調査によるCS分析は、個々の施策を個別に評価し、結果を分析段階で相対化するものですが、優先度調査は、回答時点で施策間の比較を行い、相対的優先性を選択するものです。満足度・重要度調査によるCS分析では、分析の結果、各施策の満足度、重要度の差が小さい場合は、比較が難しい場合があります。優先度調査は、そうした際に、特に重要度が高く、満足度が低い施策郡内における、優先性の検討データとなるものです。

施策の優先度調査結果

政策分野		1位	2位	3位	4位	5位	総得点 (優先度)	
政策分野	施策分野	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	点	順位
健康・福祉	高齢者福祉の充実	64	35	24	25	23	605	1
	障がい者福祉の充実	7	10	16	8	13	152	15
	社会保障の充実	24	34	32	19	14	404	5
	健康づくりと保健サービスの充実	3	6	6	4	9	74	22
	地域医療体制の充実	43	44	43	27	15	589	2
	生涯学習の推進	2	3	2	2	7	39	29
	スポーツ・レクリエーションの振興	4	6	3	1	4	59	25
子育て支援 子どもの教育・子育て	子育て支援の充実	44	31	15	16	8	429	3
	学校教育の充実	16	36	12	13	14	300	9
	青少年の健全育成	1	1	6	6	5	44	28
	子育てと仕事を両立できる環境づくり	21	23	28	17	21	336	8
産業育成 観光振興・	観光関連産業等の振興	24	11	14	20	21	267	10
	雇用の機会の創造	11	21	16	24	14	249	11
	産業人材育成	5	4	7	5	4	76	21
景観 自然・環境・	自然環境の保全	16	9	14	10	16	194	12
	環境にやさしい地域づくり	1	6	7	12	5	79	20
	美しい景観の保全と形成	11	10	15	17	18	192	13
生活基盤の整備と安心・安全な生活環境整備	情報通信基盤の整備	4	10	9	16	19	138	17
	道路の整備	30	22	19	25	32	377	6
	交通機関の利便性の向上	28	28	29	30	17	416	4
	土地の有効利用と住宅環境の整備	7	2	10	4	5	86	18
	上下水道の整備	2	3	3	13	4	61	23
	河川・水路の整備	0	1	6	5	5	37	31
	公園緑地の整備	1	4	4	6	11	56	26
	防災体制の充実	27	20	24	25	29	366	7
	消防・救急体制の充実	1	14	12	18	13	146	16
	交通安全・地域安全対策の充実	3	8	4	5	14	83	19
	消費生活の向上	8	8	22	17	17	189	14
地域社会	地域文化の振興	2	1	2	7	4	38	30
	交流の推進	1	0	1	2	2	14	32
	地域福祉の推進	1	3	5	8	12	60	24
	住民自治の進展	4	1	3	3	13	52	27
無回答		45	46	48	51	53	708	-
全体		461	461	461	461	461	6915	-

各施策の総得点(優先度)



健康・福祉

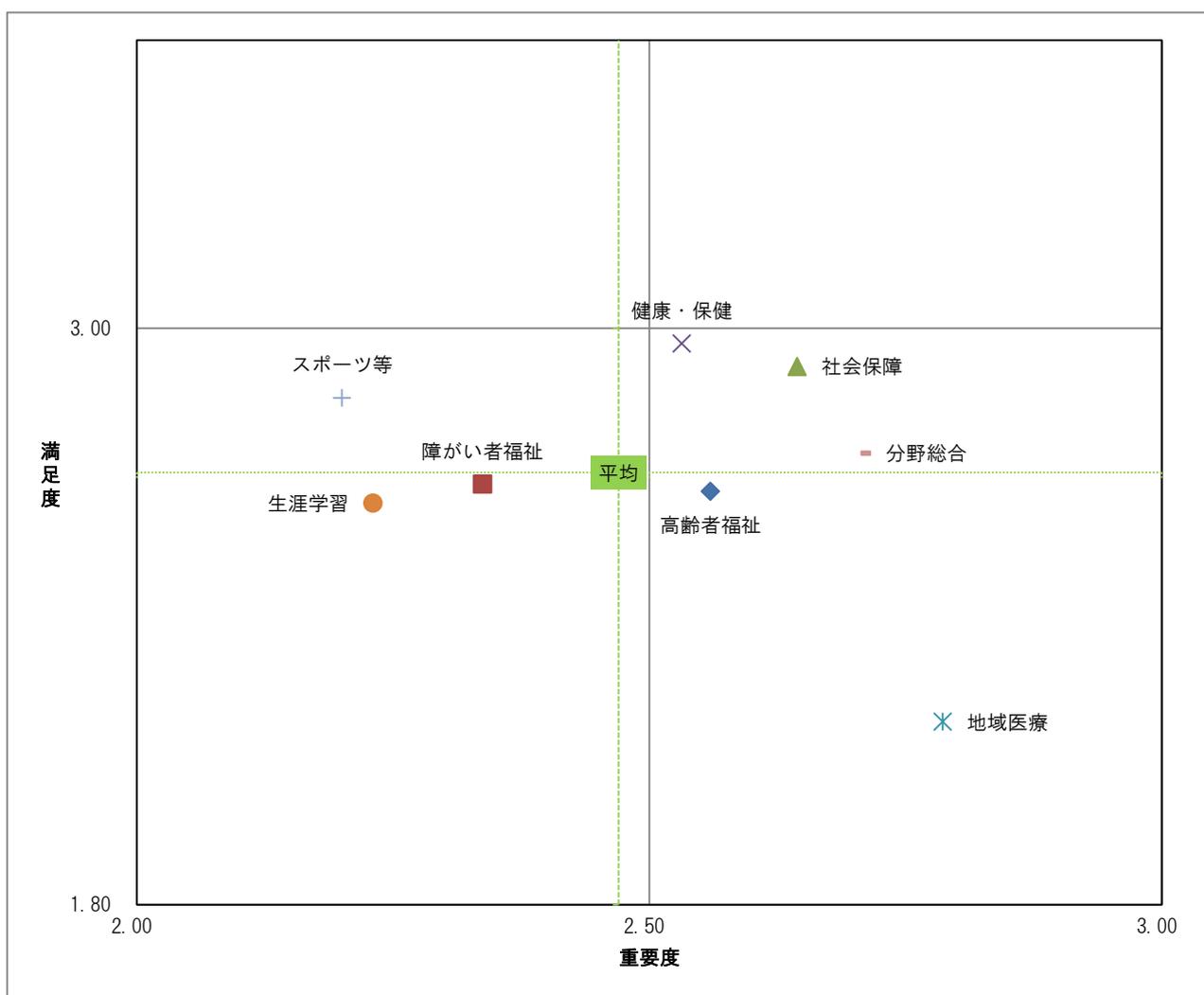
結果概要

「健康・福祉」分野の施策の住民満足度は、総合評価では 2.74、個別分野の平均では 2.70 でした。分野内では、「健康・保健」の満足度が高く、「高齢者福祉」についての住民満足度が低くなっています。

重要度は、総合評価では 2.71 となり、個別分野の平均を算出すると 2.43 となります。分野内では特に「社会保障」が重要だと考えられています。

「健康・福祉」分野の各施策は、「Cグループ:改善・見直し」又は「Dグループ:重点課題」に分類されます。

健康・福祉分野		重要度	満足度	重要度平均	満足度平均
1	高齢者福祉	2.56	2.66	2.43	2.70
2	障がい者福祉	2.34	2.68		
3	社会保障	2.64	2.92		
4	健康・保健	2.53	2.97		
5	地域医療	2.79	2.18		
6	生涯学習	2.23	2.64		
7	スポーツ等	2.20	2.86		
総合評価		2.71	2.74		



子どもの教育・子育て支援

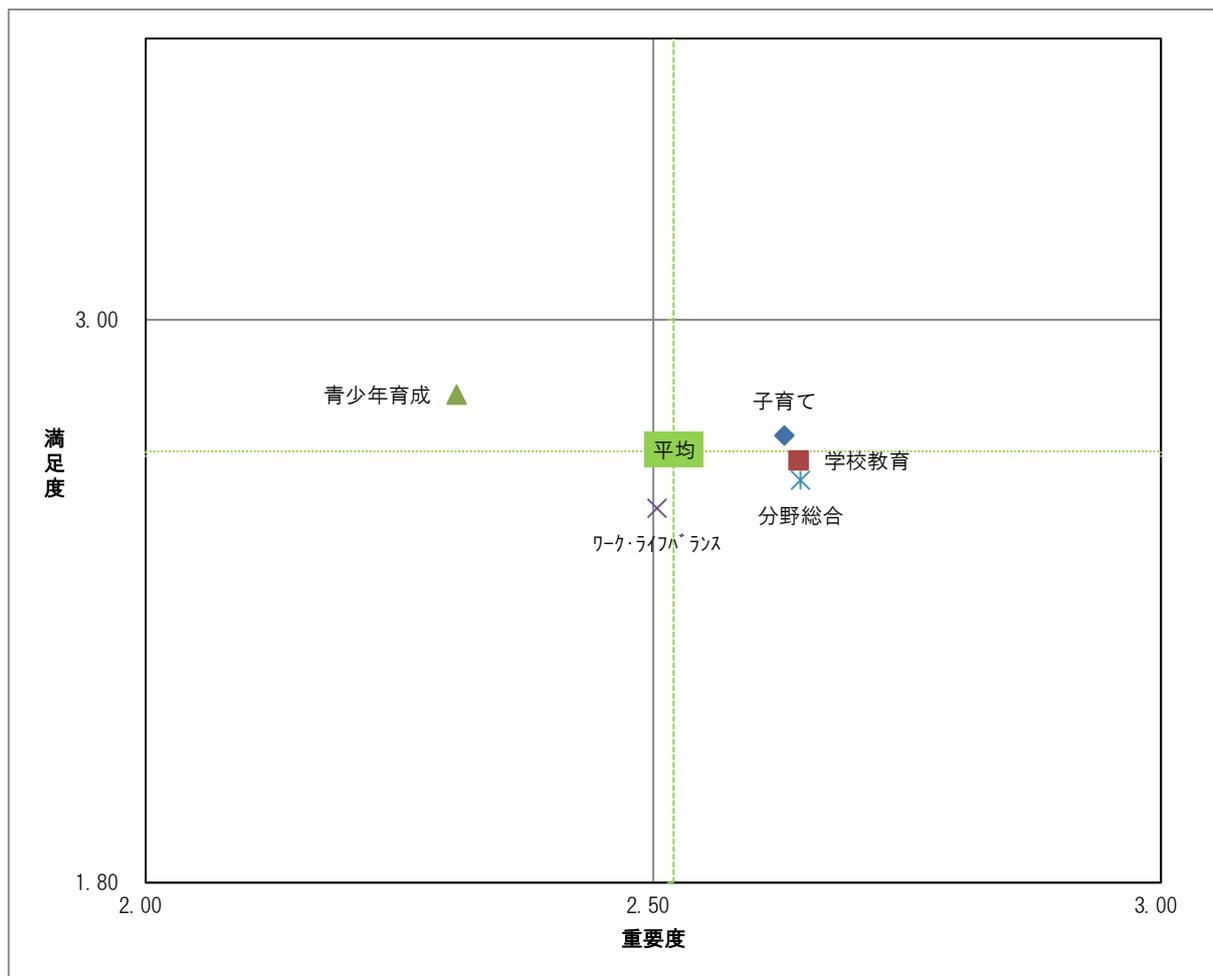
結果概要

「子どもの教育・子育て支援」分野の施策の住民満足度については、総合評価では2.66、個別分野の平均は2.72でした。分野内では、「青少年育成」の満足度が高く、「ワーク・ライフ・バランス」の満足度が低くなっています。

重要度については、総合評価では2.64、個別分野の平均を算出すると2.52となっています。特に、「学校教育」が重要だと考えられています。

「子供の教育・子育て支援」分野の各施策は「Cグループ:改善・見直し」又は「Dグループ:重点課題」に分類されます。

健康・福祉分野		重要度	満足度	重要度平均	満足度平均
8	子育て	2.63	2.75	2.52	2.72
9	学校教育	2.64	2.70		
10	青少年育成	2.31	2.84		
11	ワーク・ライフ・バランス	2.50	2.60		
総合評価		2.64	2.66		



観光振興・産業育成

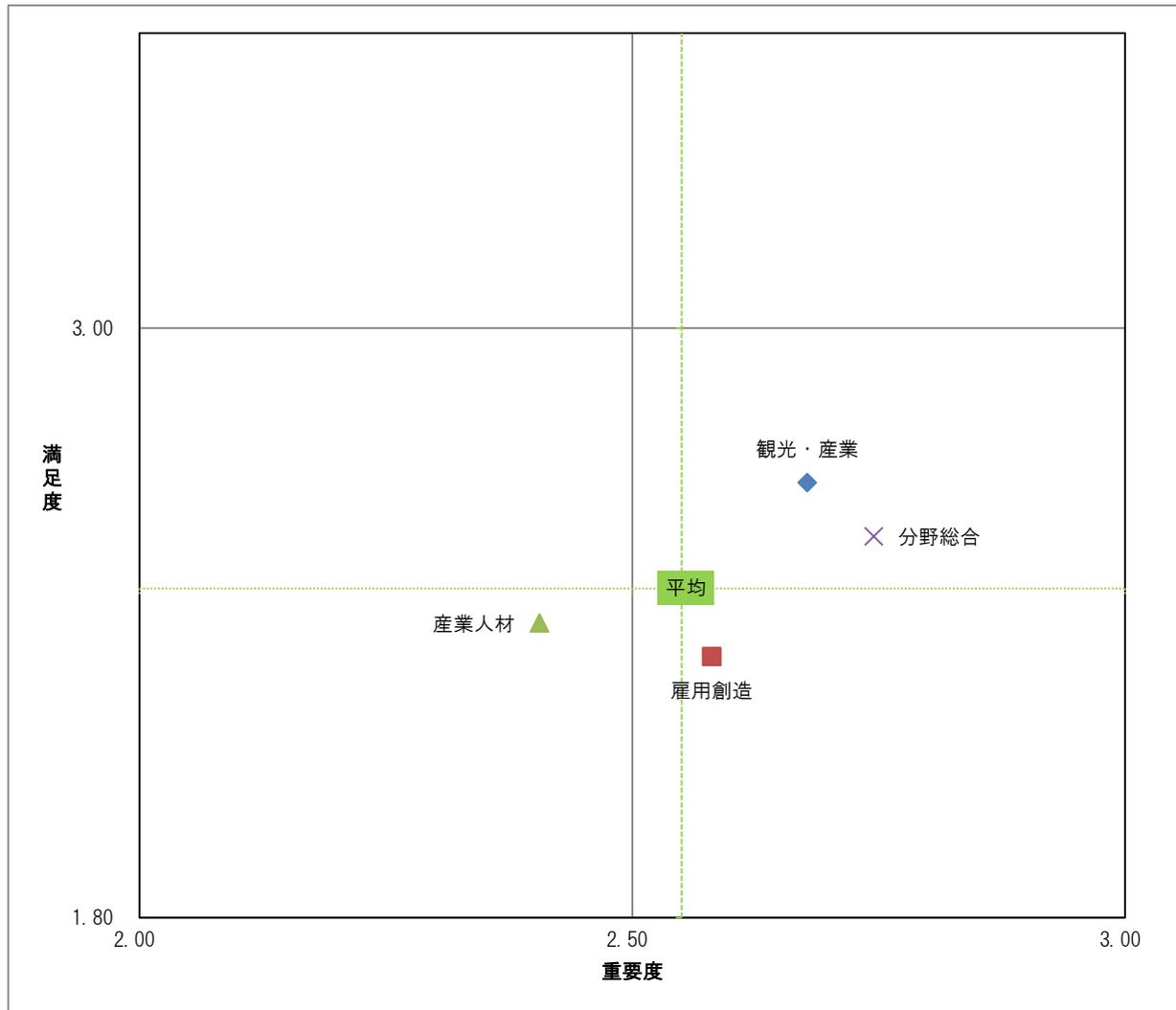
結果概要

「観光振興・産業育成」分野の施策の住民満足度については、総合評価では 2.58、個別分野の平均は 2.47 でした。分野内では、「観光・産業」の満足度が高く、「雇用創造」の満足度が低くなっています。

重要度については、総合評価では 2.74、個別分野の平均を算出すると 2.55 となっています。特に、「観光・産業」が重要だと考えられています。

観光振興・産業育成分野		重要度	満足度	重要度平均	満足度平均
12	観光・産業	2.68	2.69	2.55	2.47
13	雇用創造	2.58	2.33		
14	産業人材	2.41	2.40		
総合評価		2.74	2.58		

「観光振興・産業育成」分野の各施策は、「産業人材」は「Cグループ:改善・見直し」に、その他の施策は、「Dグループ:重点課題」に分類されます。



自然・環境・景観

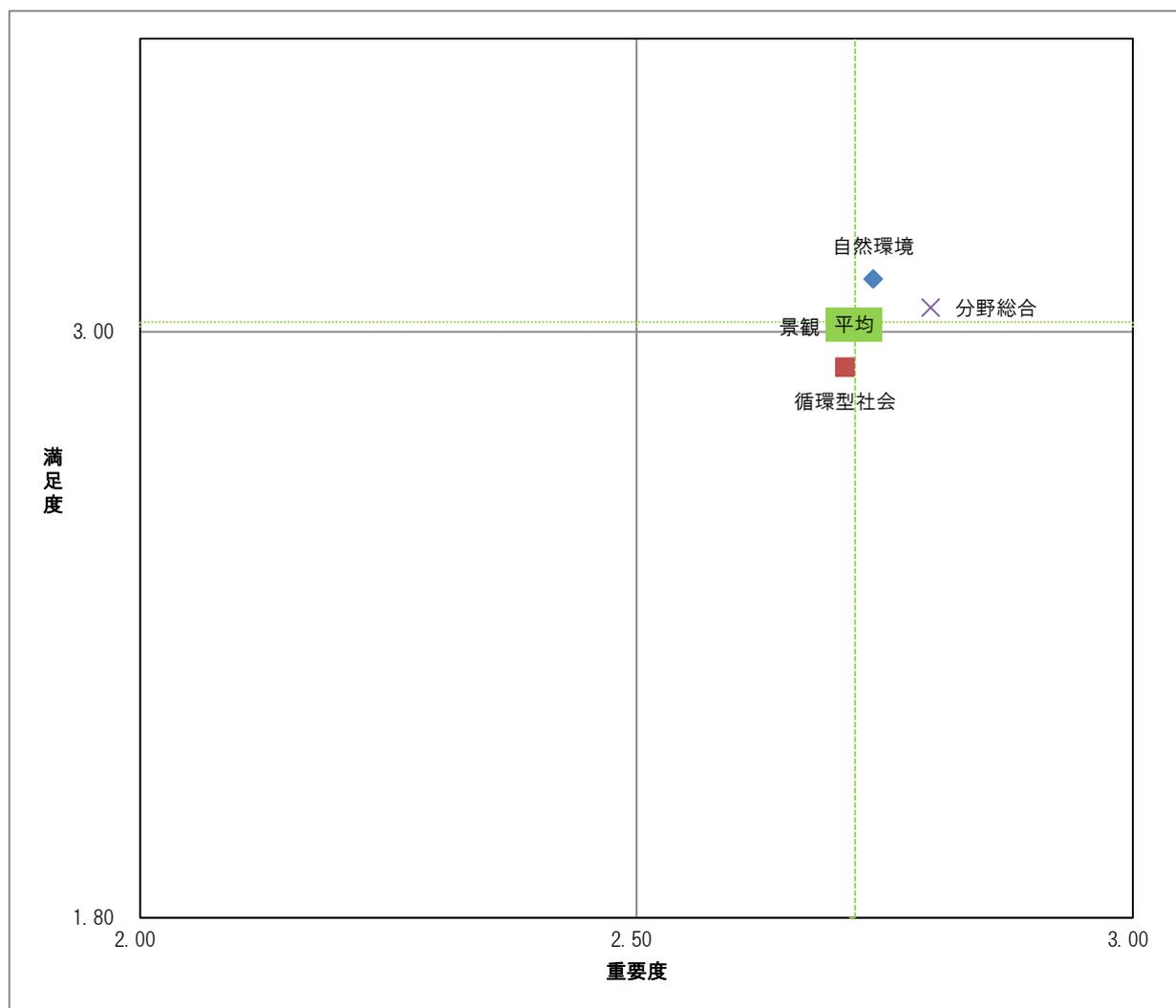
結果概要

「自然・環境・景観」分野の施策の住民満足度については、総合評価では 3.05、個別分野の平均では 3.02 でした。分野内では、「自然環境」の満足度が高く、「循環型社会」については低くなっています。

重要度については、総合評価では 2.80、個別分野の平均を算出すると 2.72 となっています。特に、「自然環境」が重要だと考えられています。

「自然・環境・景観」の各施策は、「Bグループ:重点維持」又は「Dグループ:重点改善課題」に分類されます。

自然・環境・景観分野		重要度	満足度	重要度平均	満足度平均
15	自然環境	2.74	3.11	2.72	3.02
16	循環型社会	2.71	2.93		
17	景観	2.71	3.01		
総合評価		2.80	3.05		



生活基盤の整備と安心・安全な生活環境整備

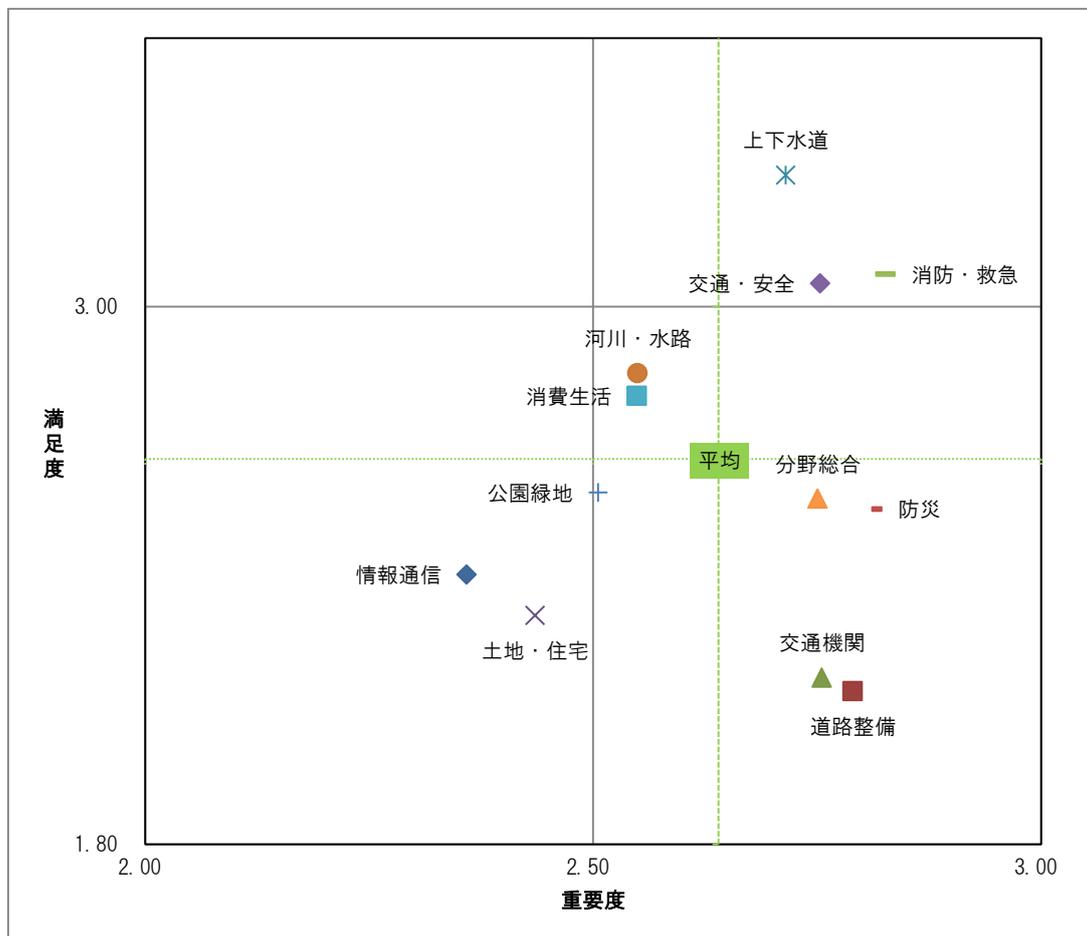
結果概要

「生活基盤の整備と安心・安全な生活環境整備」分野の施策の住民満足度については、総合評価では 2.57、個別分野の平均は 2.66 でした。分野内では、「上下水道」の満足度が高く、「道路整備」の満足度が低くなっています。

重要度については、総合評価では 2.75、個別分野の平均を算出すると 2.64 となっています。特に、「消防・救急」や「防災」が重要だと考えられています。

「生活基盤の整備と安心・安全な生活環境整備」分野の各施策は「Cグループ:改善・見直し」又は、「Dグループ:重点改善課題」に分類されます。

生活機関の整備と安心・安全な生活環境整備分野		重要度	満足度	重要度平均	満足度平均
18	情報通信	2.36	2.40	2.64	2.66
19	道路整備	2.79	2.14		
20	交通機関	2.76	2.17		
21	土地・住宅	2.44	2.31		
22	上下水道	2.71	3.29		
23	河川・水路	2.55	2.85		
24	公園緑地	2.51	2.59		
25	防災	2.81	2.55		
26	消防・救急	2.83	3.07		
27	交通安全	2.75	3.05		
28	消費生活	2.55	2.80		
総合評価		2.75	2.57		



地域社会

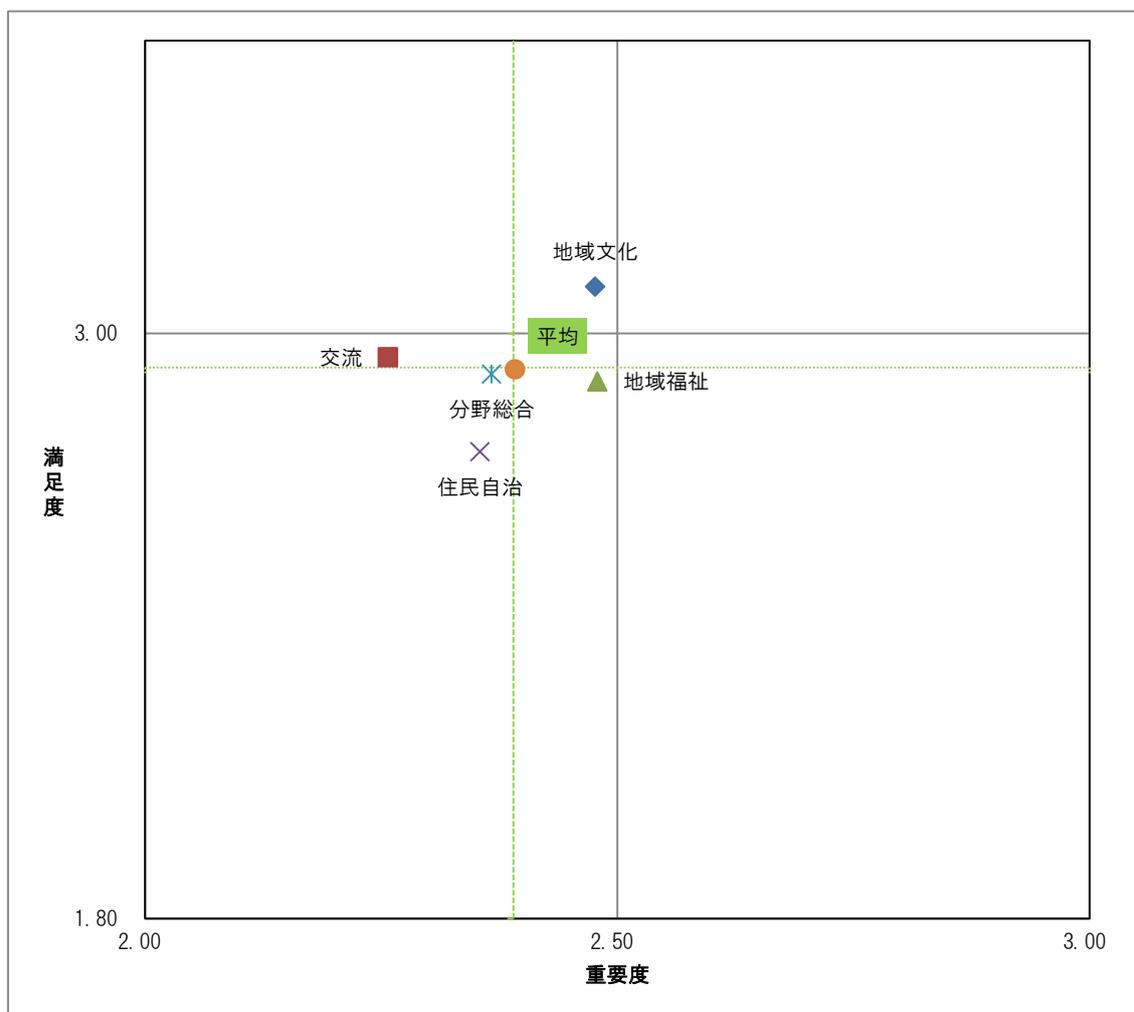
結果概要

「地域社会」分野の施策の住民満足度については、総合評価では 2.92、個別分野の平均は 2.93 でした。分野内では、「地域文化」が高く、「住民自治」が低くなっています。

重要度については、総合評価では 2.37、個別分野の平均を算出すると 2.39 となっています。とくに、「地域文化」や「地域福祉」が重要だと考えられています。

地域社会分野		重要度	満足度	重要度平均	満足度平均
29	地域文化	2.48	3.10	2.39	2.93
30	交流	2.26	2.95		
31	地域福祉	2.48	2.90		
32	住民自治	2.35	2.76		
総合評価		2.37	2.92		

「地域社会」の各施策は、「Aグループ:維持」又は「Cグループ:改善・見直し」に分類されます。



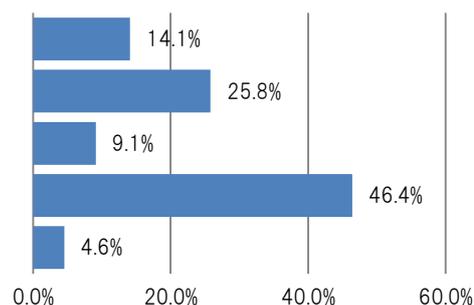
5 重要課題・町政運営について

問1 今後の箱根町の産業政策・観光振興の方向性についてのご意見をお聞かせください。次の(ア)～(オ)の設問について、それぞれあてはまる番号を○で囲んでください

(ア) 誘客する対象として力を入れるべき観光客【○は1つ】

「九州から北海道まで日本全国からの観光客の誘客」が 46.4%と最も多く、次いで「外国(アジア圏以外)からの観光客の誘客」が 25.8%、「外国(アジア圏)からの観光客の誘客」が 14.1%と続いています。

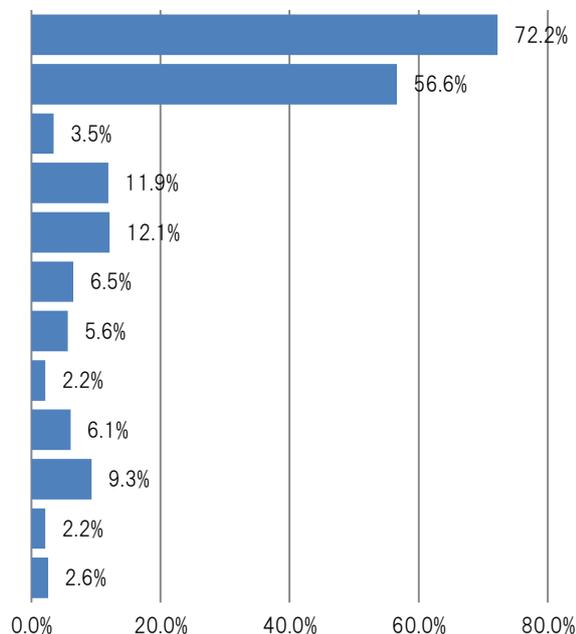
No.	選択項目	回答数	割合
1	外国(アジア圏)からの観光客の誘客	65	14.1%
2	外国(アジア圏以外)からの観光客の誘客	119	25.8%
3	関東・東海地方からの観光客の誘客	42	9.1%
4	九州から北海道まで日本全国からの観光客の誘客	214	46.4%
	無回答	21	4.6%
	全体	461	100.0%



(イ) 箱根町の産業や観光に生かすべき地域資源【重要だと思うもの2つに○】

「温泉」が 72.2%と最も多く、次いで「自然環境」が 56.6%と特に多くなっています。

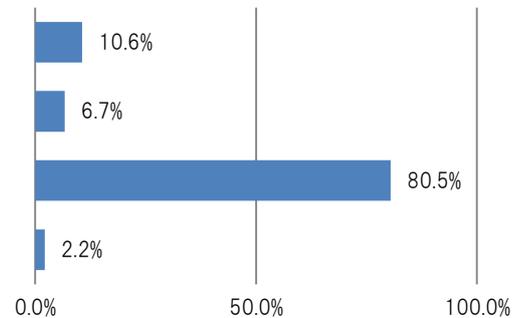
No.	選択項目	回答数	割合
1	温泉	333	72.2%
2	自然環境(富士山含む)	261	56.6%
3	アート・芸術作品	16	3.5%
4	歴史・文化資源	55	11.9%
5	箱根寄木細工等伝統工芸	56	12.1%
6	料理・スイーツ・和菓子	30	6.5%
7	アウトドア・スポーツ	26	5.6%
8	別荘地・別荘文化	10	2.2%
9	外国人との交流	28	6.1%
10	企業の研修や保養地	43	9.3%
11	その他	10	2.2%
	無回答	12	2.6%
	全体	461	100.0%



(ウ) 町民と観光客への注力度【〇は1つ】

「観光地としての魅力を高めること、生活の場としての魅力を高めることを両立すべき」が 80.5%と圧倒的に多く、次いで「観光地としての魅力を高めることに集中すべき」が 10.6%、「生活の場としての魅力を高めることに集中すべき」が 6.7%となっています。

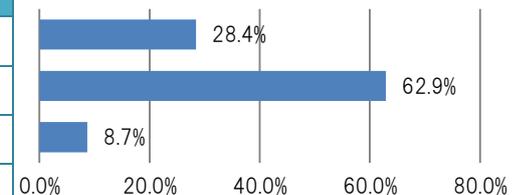
No.	選択項目	回答数	割合
1	観光地としての魅力を高めることに集中すべき	49	10.6%
2	生活の場としての魅力を高めることに集中すべき	31	6.7%
3	観光地としての魅力を高めること、生活の場としての魅力を高めることを両立すべき	371	80.5%
	無回答	10	2.2%
	全体	461	100.0%



(エ) 産業育成【〇は1つ】

「観光関連産業に特化したまちづくりを行うべき」が 62.9%、「観光関連産業以外の産業の育成に力を入れるべき」が 28.4%となっています。

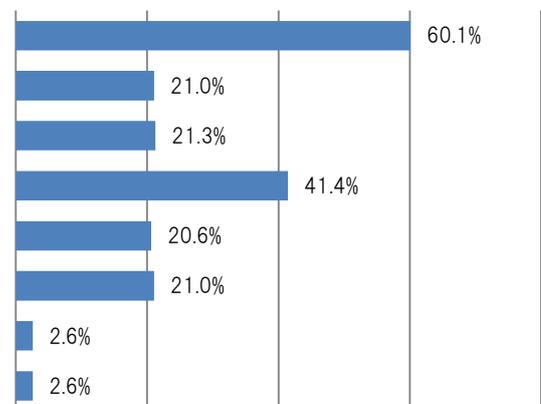
No.	選択項目	回答数	割合
1	観光関連産業以外の産業の育成に力を入れるべき	131	28.4%
2	観光関連産業に特化したまちづくりを行うべき	290	62.9%
	無回答	40	8.7%
	全体	461	100.0%



(オ) 若者が働くために必要なもの【重要だと思うもの2つに〇】

「収入」が 60.1%と最も多く、次いで「仕事のやりがい・楽しさ」が 41.4%と続いています。そのほかにも 20%を超えています。

No.	選択項目	回答数	割合
1	収入	277	60.1%
2	職場の良好な人間関係・仲間との絆	97	21.0%
3	保険や手当などの福利厚生	98	21.3%
4	仕事のやりがい・楽しさ	191	41.4%
5	適切な労働時間・休暇制度	95	20.6%
6	職場付近の利便性	97	21.0%
7	その他	12	2.6%
	無回答	12	2.6%
	全体	461	100.0%

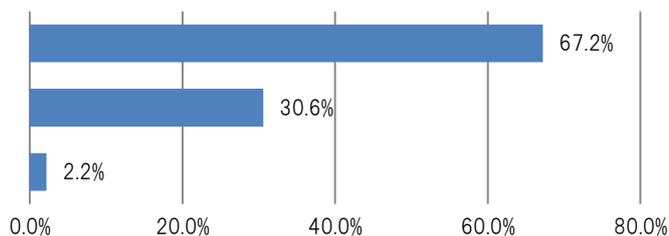


問2 箱根町の防災対策についてご意見をお聞かせください。次の(ア)~(ク)の設問について、それぞれあてはまる番号を○で囲んでください

(ア) 家族や親せきと災害時の対応について話し合ったことがありますか

「はい」が 67.2%、「いいえ」が 30.6%となっています。

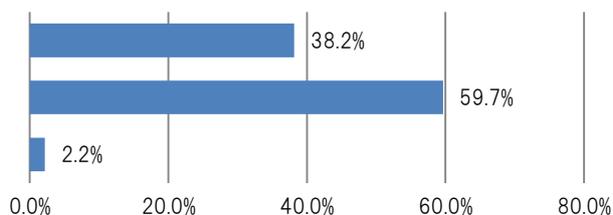
No.	選択項目	回答数	割合
1	はい	310	67.2%
2	いいえ	141	30.6%
	無回答	10	2.2%
	全体	461	100.0%



(イ) 近所や地域で災害時の対応について話し合ったことがありますか

「はい」が 38.2%、「いいえ」が 59.7%となっています。

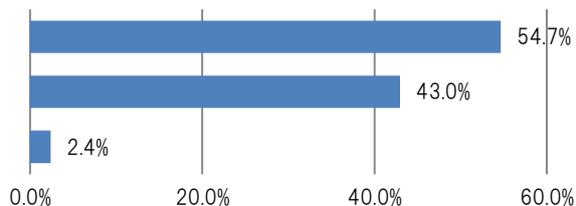
No.	選択項目	回答数	割合
1	はい	176	38.2%
2	いいえ	275	59.7%
	無回答	10	2.2%
	全体	461	100.0%



(ウ) 災害時持ち出し品を準備していますか

「はい」が 54.7%、「いいえ」が 43.0%となっています。

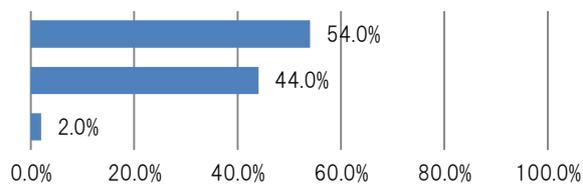
No.	選択項目	回答数	割合
1	はい	252	54.7%
2	いいえ	198	43.0%
	無回答	11	2.4%
	全体	461	100.0%



(エ) 地域や町で行う避難訓練に参加したことがありますか

「はい」が 54.0%、「いいえ」が 44.0%となっています。

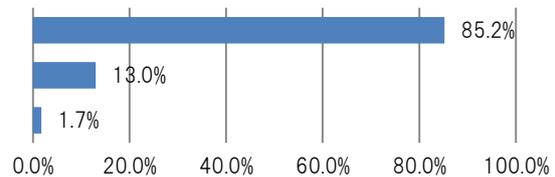
No.	選択項目	回答数	割合
1	はい	249	54.0%
2	いいえ	203	44.0%
	無回答	9	2.0%
	全体	461	100.0%



(オ) 最寄りの避難場所・避難所がどこにあるか知っていますか

「はい」が 85.2%、「いいえ」が 13.0%となっています。

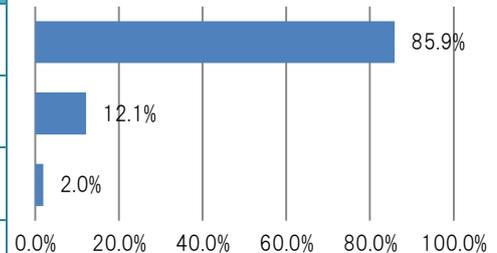
No.	選択項目	回答数	割合
1	はい	393	85.2%
2	いいえ	60	13.0%
	無回答	8	1.7%
	全体	461	100.0%



(カ) 町が出す避難勧告や避難指示は、どのタイミングで出して欲しいとお考えですか

「空振りに終わっても早めに出してほしい」が 85.9%、「確実に危険な時だけ発令するようにしてほしい」が 12.1%となっています。

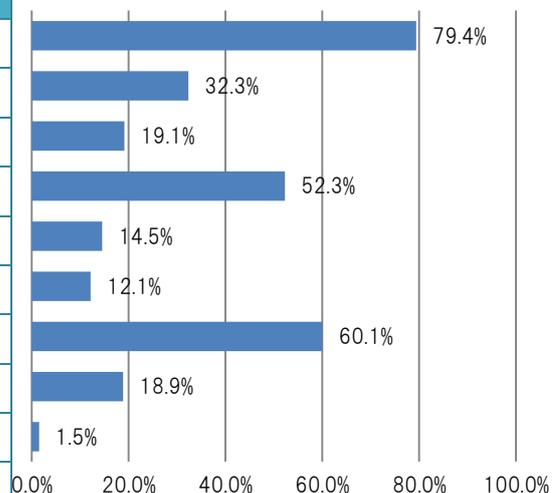
No.	選択項目	回答数	割合
1	空振りに終わっても早めに出してほしい	396	85.9%
2	確実に危険な時だけ発令するようにしてほしい	56	12.1%
	無回答	9	2.0%
	全体	461	100.0%



(キ) 災害時に情報をどこから入手しますか【あてはまる番号すべてに○】

「テレビ」が 79.4%と最も多く、次いで「町の防災行政無線」が 60.1%、「携帯電話・スマートフォン」が 52.3%と続いています。

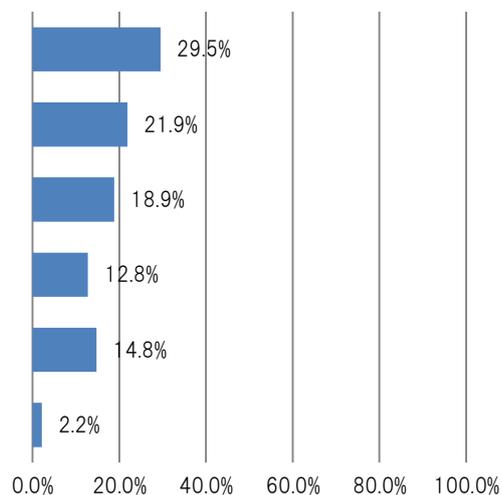
No.	選択項目	回答数	割合
1	テレビ	366	79.4%
2	ラジオ	149	32.3%
3	パソコン	88	19.1%
4	携帯電話・スマートフォン	241	52.3%
5	ご近所や知人に直接聞く・電話する	67	14.5%
6	町のウェブサイト（ホームページ）	56	12.1%
7	町の防災行政無線	277	60.1%
8	防災メール	87	18.9%
	無回答	7	1.5%
	全体	461	100.0%



(ク) 災害発生時に近くに、避難の支援が必要な人（高齢者・障がい者・観光客等）がいた場合、避難の支援をすることができますか【〇は1つ】

「できると思う」が 29.5%と最も多く、次いで「他の人と一緒にあればできると思う」が 21.9%、「呼びかけがあればできると思う」が 18.9%と続いています。

No.	選択項目	回答数	割合
1	できると思う	136	29.5%
2	他の人と一緒にあればできると思う	101	21.9%
3	呼びかけがあればできると思う	87	18.9%
4	自分や家族の避難で精いっぱいでの他の人の支援はできない	59	12.8%
5	わからない	68	14.8%
	無回答	10	2.2%
	全体	461	100.0%



生活圏域調査

問6 次の(ア)から(キ)のあなたの生活行動の主な「行き先」と「交通手段」について、該当するものを下表からそれぞれあてはまる番号1つを選び、**回答欄に、番号を記入してください。**(あてはまるものが複数ある場合、もっとも頻度の高いものや利用時間が長いものを記入してください。)

○生活行動

どの生活行動においても、「小田原市」が最も多くなっています。

No.	選択項目	(ア) 通勤・通学	(イ) 外食	(ウ) 買い物(毎日の食料品など)	(エ) 買い物(家電・家具・衣料品など)	(オ) 休日のレクリエーション・遊び	(カ) 病院・医院にかかるとき	(キ) 文化活動・習い事
1	自宅	13.0%	1.1%	1.1%	1.1%	3.9%	1.1%	4.6%
2	箱根町 湯本地区	6.3%	1.1%	0.4%	0.0%	0.7%	2.2%	2.4%
3	箱根町 温泉地域	4.1%	0.2%	1.5%	0.0%	0.2%	2.6%	2.4%
4	箱根町 宮城野地域	6.7%	1.3%	2.0%	0.2%	0.9%	4.3%	3.7%
5	箱根町 仙石原地域	11.5%	2.6%	5.4%	0.2%	1.5%	8.2%	7.2%
6	箱根町 箱根地域	6.1%	0.7%	1.1%	0.0%	2.2%	2.8%	1.7%
7	小田原市	14.1%	43.8%	48.4%	53.4%	33.2%	46.2%	26.9%
8	南足柄市	0.7%	0.0%	0.4%	0.0%	0.2%	0.0%	0.4%
9	湯河原町	0.2%	0.2%	0.0%	0.2%	0.4%	0.0%	0.0%
10	御殿場市	2.2%	25.4%	26.9%	26.0%	8.9%	13.7%	6.1%
11	裾野市	0.2%	0.0%	0.2%	0.0%	0.0%	0.4%	0.0%
12	三島市	0.4%	1.7%	1.5%	2.2%	0.2%	0.9%	0.4%
13	小山町	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
14	函南町	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
15	その他神奈川県内	4.8%	2.6%	1.1%	3.0%	15.8%	5.0%	5.9%
16	その他静岡県内	0.4%	0.9%	0.9%	0.4%	5.6%	1.1%	0.7%
17	東京都	2.0%	1.1%	0.2%	2.4%	7.6%	1.3%	6.1%
	無回答	27.1%	17.4%	8.9%	10.8%	18.7%	10.2%	31.7%
	全体	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

□ 交通手段

どの生活行動においても、「自動車」が最も多くなっています。

No.	選択項目	(ア) 通勤・通学	(イ) 外食	(ウ) 買い物（毎日の食料品など）	(エ) 買い物（家電・家具・衣料品など）	(オ) 休日のレクリエーション・遊び	(カ) 病院・医院にかかるとき	(キ) 文化活動・習い事
1	自宅なので移動しない	11.1%	0.9%	0.4%	0.4%	3.3%	0.7%	4.1%
2	自動車	38.0%	70.5%	74.4%	76.1%	61.6%	72.0%	45.3%
3	自転車	0.2%	0.2%	0.2%	0.2%	0.4%	0.2%	0.2%
4	バイク	1.5%	0.2%	0.2%	0.2%	0.2%	0.4%	0.4%
5	バス	6.7%	4.6%	5.0%	5.9%	5.4%	9.3%	5.0%
6	タクシー	0.2%	0.2%	0.0%	0.0%	0.2%	0.2%	0.0%
7	鉄道	4.8%	3.5%	3.0%	4.6%	6.5%	4.3%	6.7%
8	新幹線	0.2%	0.2%	0.0%	0.4%	2.0%	0.4%	1.5%
9	徒歩	9.8%	2.0%	6.7%	0.0%	2.0%	2.2%	4.1%
10	その他	0.7%	0.2%	0.9%	0.7%	0.7%	0.0%	0.9%
	無回答	26.9%	17.6%	9.1%	11.5%	17.8%	10.2%	31.7%
	全体	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%